



2015年3月22日(日)

報道関係者各位

日本ブラインドサッカー協会

**さいたま市 ノーマライゼーションカップ 2015
日本代表は1-0でコロンビア代表に勝利
清水市長、ベレス特命全権大使らもご来場**

平素より、ブラインドサッカーにご厚意を賜り厚く御礼を申し上げます。

日本ブラインドサッカー協会(東京都新宿区・理事長 釜本美佐子、以下JBFA)は3月22日、昨年の世界選手権7位のコロンビア代表を招いての国際親善試合「さいたま市 ノーマライゼーションカップ 2015」をフットメッセ大宮(埼玉県さいたま市北区榎引町2-574-1)で開催しました。日本代表は前半6分、黒田智成(たまハッサーズ)が挙げたゴールを守り切り、1-0でコロンビア代表に勝利しました(25分ハーフ)。3回目となるこの大会で、日本代表は初勝利。MVPには黒田が、MIPにはコロンビア代表のジョンアレクサンデル・エルナンデスガルシアがそれぞれ選ばれました。

本大会は、さいたま市が2011年に全国の政令指定都市で初めて制定した「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例(ノーマライゼーション条例)」の理念に基づいたもので、一昨年から3年連続の開催。清水勇人さいたま市長やロベルト・ベレス駐日コロンビア共和国特命全権大使にもご来場頂きました。

大宮アルディージャサッカー教室、フリースタイルフットボール「球舞」のパフォーマンス、ピッチ上でのわくわく体験会など様々なイベントも行われ、394人の観客のほか、関係者・運営スタッフを含め約600人が集まりました。昨秋の世界選手権同様、障がいのある方や一時的に体の機能が低下している方にも観戦をお楽しみいただくために、音声ガイドによる実況中継やリレーションクルーによる対応などのサービスやサポートも実施しました。



コロンビア代表は、3月28日(土)29日(日)に神奈川県川崎市のフロントタウンさぎぬまで行われる「クラブチーム選手権 2015」にも出場し、地域リーグで上位に入ったクラブチームと対戦します。

大会の周知広報にご協力いただいた報道関係の皆様、パートナー企業をはじめご後援、ご協賛くださった企業および団体の皆様、運営をサポートしてくださったボランティアの皆様、会場に足を運んでくださった観客の皆様、大会を支えてくださった皆様に心より御礼申し上げます。

本件に関するお問い合わせ

日本ブラインドサッカー協会 事務局
E-mail: media@b-soccer.jp
協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>
住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-7 新宿酒販会館2階
電話: 03-6908-8907 FAX: 03-6908-8908